



「ヘモグロビンA1c」国際標準化 (NGSP値への統合化)についてのお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

先般、日本糖尿病学会から「平成 25 年度以降における HbA1c 国際標準化の運用計画」が発表され、これを受けて厚生労働省から「平成 25 年度以降に実施される特定健康診査等におけるヘモグロビン A1c 検査結果の受診者への結果通知、保険者への結果報告及び国への実績報告について」の連絡が出されました。

弊社では上記基本方針に鑑み、検査受託と報告につきまして、下記のように変更させていただきます。何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白



● 検査内容の変更

変更のポイント：

■ 特定健康診査等

2013 年 4 月 1 日 (月) 以降、特定健診・保健指導では「NGSP 値」のみで受託させていただきます。

■ 一般臨床

2013 年 4 月 1 日 (月) 以降、「NGSP 値単独」または「NGSP 値と JDS 値併記」の依頼コード No. のみで受託させていただきます。(下記をご参照ください。)

依頼コード No. の継続・中止：

受託継続する依頼コード No.

3317 HbA1c (NGSP)

3314 HbA1c 併記 ⇒ 当該依頼コード No. は 2014 年 3 月末までの運用とし、
2014 年 4 月 1 日 (火) 以降は受託中止の予定です。

現在、依頼コード No. 2690 HbA1c (JDS) で依頼されている施設様には依頼コード No. 3317 HbA1c (NGSP) への変更をお願い申し上げます。

なお、詳細につきましては、担当営業員にご確認くださいませう、お願い申し上げます。

実施日 2013年4月1日(月) 受付分より

参考：日本糖尿病学会の「運用計画」および厚生労働省からの「特定検診等」に関する連絡文は、日本糖尿病学会ホームページ (<http://www.jds.or.jp/>) でご覧いただけます。